

電機連合富山地協 第54回定期大会 報告

9月13日(金)ボルファートとやまにおいて、電機連合富山地協第54回定期大会を開催しました。来賓として電機連合本部の秋事務局次長よりお祝いの言葉を頂戴し、連合富山の浜守会長、北陸労金の辻理事長、こくみん共済の山崎事務局長、国民民主党富山県連の橋本幹事長、国民民主党富山県第3区総支部の大久保総支部長からご挨拶を頂きました。続いて「経過報告」、「2023年度決算」「2024・2025年度運動方針の補強」、「2024年度予算」、「役員補充」、「外部役員派遣」、「役員表彰」について執行部から提案され、満場一致で可決承認されました。

(報告・議案事項は、以下の通り)

【経過報告】2023年度一般経過報告

2023年度会計報告および会計監査報告

- 【議事】
- 第1号議案 加盟組合の脱退に関する件
 - 第2号議案 2024・2025年度運動方針に関する件
 - 第3号議案 2024年度予算に関する件
 - 第4号議案 2024・2025年度役員選出に関する件
 - 第5号議案 外部役員派遣に関する件
 - 第6号議案 役員の表彰に関する件

電機連合富山地協 2024年度役員体制

議長	浦島 成友	北陸電機製造労働組合
副議長	横田 雄治	TPSU魚津支部
	大崎 大輝	北陸電気工業労働組合
	後藤 肇	コーセル労働組合
	川瀬 浩	TPSU砺波支部
事務局長	大森 仁	TPSU魚津支部
常任幹事	石脇 達也	TPSU魚津支部
	古谷 将吾	北陸電気工業労働組合
	山口 亮	KOKUSAI ELECTRIC労働組合
	平野 泰成	コーセル労働組合
	飯川 英明	TPSU砺波支部
	安田 幸弘	北陸電機製造労働組合
	小池 靖	パナソニック・ストリー労働組合富山支部
	金山 仁美	富士電機パナセミコンの労働組合北陸支部
	土井 仁志	アットフィールドテクノロジー労働組合
	竹田 隆悟	SMK労働組合富山支部
	百瀬 賢博	国際電気セミコンダクターサービス労働組合
	遠藤 学	富士電機労働組合本社支部北陸分会
会計監査	村上 裕幸	AWS労働組合
	平 祐樹	KOKUSAI ELECTRIC労働組合
特別常任幹事	山本 尚人	北陸電気工業労働組合
	浜守 秀樹	連合富山会長 (TPSU魚津支部)

【議長団の皆さん】



【北陸電気工業労働組合 入江代議員 (左)】
 【FPS労働組合北陸支部 片井代議員 (右)】

【来賓の皆さん】



電機連合本部 秋事務局次長
 連合富山 浜守会長
 北陸ろうきん 辻理事長



こくみん共済 coop 山崎事務局長
 国民民主党富山県連 橋本幹事長
 国民民主党富山第3区総支部 大久保支部長

【役員表彰の皆さん】



【山本さん】 【押田さん】



【2024年度富山地協新役員の皆さん】

【退任された役員の皆さん】

- 前常任幹事 押田 武志 (TPSU魚津支部)
 石黒 等 (TPSU砺波支部)
 佐々木英弘 (パナソニック・ストリー労働組合富山支部)
 前会計監査 山本 宏之 (TPSU魚津支部)

功 労 表 彰	氏名	役職名	所属組合
	谷内 正博	会計監査 6年 常任幹事 5年	KOKUSAI ELECTRIC労働組合
	山本 宏之	副議長 6年 会計監査 4年	クワパトナースセミコンダクター労働組合 魚津支部
	押田 武志	常任幹事 4年	クワパトナースセミコンダクター労働組合 魚津支部
	佐々木 英弘	常任幹事 4年	パナソニック・ストリー労働組合 富山支部
勤 続 表 彰	氏名	役職名	所属組合
	山本 宏之	副議長 6年 会計監査 4年	クワパトナースセミコンダクター労働組合 魚津支部
	大森 仁	副議長 2年 議長 6年 事務局長 2年	クワパトナースセミコンダクター労働組合 魚津支部

議長挨拶 (要旨)

議長 浦島 成友

はじめに

電機連合富山地方協議会第54回定期大会にご参集の代議員の皆様、大変お疲れ様です。また、大変ご多用にもかかわらず、本大会に沢山のご来賓の皆様にご臨席を賜りました。

まず、電機連合本部より秋事務局次長、連合富山からは、浜守会長、北陸労働金庫からは、辻理事長、こくみん共済Coop富山推進本部からは、山崎事務局長、国民民主党富山県連からは、橋本幹事長、そして衆議院議員選挙第3区立候補予定者の大久保光太様にお越しいただきました。来賓の皆様には、日頃より電機富山地協に対し、ご理解とご支援を賜り、この場を借りて御礼申し上げます。後ほど、皆さんよりご挨拶を頂戴したいと思います。

本年は元日に能登半島地震発生という大変なスタートとなりました。石川県はもとより県内も氷見や伏木地域において大変な状況となり多くの方が被災されました。発災から9カ月が経過しましたが、未だに避難所や

仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている方が少なくありません。被災されたすべてのの方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い生活の再建、復旧・復興を心よりご祈念申し上げます。

取り巻く環境および富山地協の取り組みについて

さて、昨年の大会より1年間、補強した運動方針に従い、様々な取り組みを進めてまいりました。我々を取り巻く環境と活動の振り返りですが、人の動きが戻り、外食産業やサービス業が活性化、インバウンド急拡大など、まさに経済が回り始めました。しかしながら、物価高騰のきっかけとなったロシアウクライナ問題は想像を超える長期化、エネルギー価格の高止まりがもたらした生活への影響、直近では、急激な円高による企業業績の不安定化など、私たちの生活を直撃する状況は、まだまだ混乱の渦中と言えます。一方で生活が苦しくなった事象とともに、日本国内では賃金に注目が集まり、経済の高循環には賃上げが必要という機運が高まりました。その様な中、各組合におかれましては、「どうすれば士気が高まるか」「困難な局面をどう乗り越えるか」という様な、真摯な労使間協議のうえ意識の共有が図られ、今春闘においては記録的な賃金改善の実現となりました。残念ながら物価上昇や社会保障費の上昇は、この高い賃金改善を上回っており、実質賃金の上昇にならず生活の厳しさは変わっていません。また、素材高騰や人件費の価格転嫁が上手くできていない企業は、賃上げもままならず、生活がさらに苦しくなった労働者がいるのも事実です。



そのほか 運動方針にもある通り、春季闘争はもとより、組織拡大、加盟組織のサポート、特定最低賃金の改善などに取り組み、電機産業に働く仲間の処遇改善に寄与すべく、活動を展開してまいりました。加えて、労金やこくみん共済Coopとの連携を密に労働者自主福祉活動の充実を図り、特に電機共済の優位性を再認識し、無保証者ゼロを目指し一律加入の導入などを進め、不安の払拭や安心基盤の構築に目指してきました。

次年度に向けては、これまでの活動を踏襲しつつ、より一層その歩みを強固なものにして行かなければなりません。まずなにより組合員の生活水準向上を目指し、春季闘争において継続的かつ、経済の高循環や生活のゆとりにつながる実質的な賃上げの実現は、まさに必須であると捉えています。

地域最低賃金の上昇、労働力確保のための初任給改善、経済の高循環には賃上げが必須など、来年以降も賃上げに関しては追い風だと思いますので、しっかりと実現させなければなりません。処遇改善のほか、ジェンダー平等、組織拡大、活動の活性化等々、労働組合や地方協議会が取り組まなければならないことは本当に沢山あります。賃上げの環境整備、働き方改革、育児・介護と仕事の両立、ジェンダー平等などを推し進めるには、我々が求める政策・制度の実現も大変重要であります。政策・制度の実現に向けて、取り組みを強化していかなくてはなりません。

いよいよ衆議院議員選挙が目の前となりました。県内は三つの選挙区において、国民民主党、立憲民主党の候補者をすみ分けした体制で、選挙戦を戦います。連合富山に集うすべての産別と協力し、勝ち切る選挙を目指します。第一区では「山としひろ」さん、第二区では「こしかわ康晴」さん、そして第三区では本日お見えになっている国民民主党の「おおくぼ光太」さん。何としても選挙区で議席を勝ち取り、我々の声を国政に届けなければなりません。本日お集りの加盟労組の皆様の格段のご協力をお願いします。

労働組合や地協の活動は、「人とのつながり」がまさに原点です。対面での活動や意思疎通の場を積極的に設け、まさに地協ならではの“横のつながり”を大事に、積極的に展開していきたいと思っております。昨年より女性の常任幹事を迎え、連合富山の執行体制にも参加させていただきました。更に女性参画が進む様に取り組みを推し進めたいと思っております。本日お集りの代議員の皆様の中にも、若い方の参加が伺えます。性別・年代を超えて、様々な意見や思いが、この地協に集まり、あらゆる問題解決や活動の多様化に繋げるべく、そんな組織を目指し、組合員から遠い存在ではなく、組合員の期待に応えられる存在でありたいと思っております。

結びになりますが、本日ご臨席頂きました皆様の 益々のご健勝、ご活躍、ご多幸、そしてまた、それぞれの組織のご発展を祈念申し上げます。執行部を代表して、一言のご挨拶とさせていただきます。本日は宜しく申し上げます。



青年・女性委員会「合同つどい」開催

名称をスポーツ交流会に変え開催！

青年委員会 委員長 入江 仁

今回の青年・女性委員会「合同の集い」は、昨年に引き続き、太閤山ランド「ファミリースポーツプラザ」にて、スポーツ交流会を10月5日（土）に開催しました。久しぶりの開催にも関わらず、11労組、総勢93名の多くの加盟組織の組合員の皆さんに参加いただきました。

開会式後、各団に分かれ自己紹介も含めミーティングを行い、競技をスタートしました。各種競技は、①玉入れ、②綱引き、③大縄跳び、④クイズ、⑤シッポ取り合戦、⑥リレーの6種目で、スポーツ競技だけでなく、頭脳競技も実施する中、各団一丸となり、応援も含め全力で取り組みました。結果としては、青団が優勝し、続いて赤団、黄団、白団の順位となりました。

今回の「スポーツ交流会」で築いた絆をさらに深め、今後の各種活動に繋げ、これからも楽しく交流できる企画が出来ればと思います。是非、次回も皆様の参加を宜しくお願い致します。



【優勝：青団】

【準優勝：赤団】

【三位：黄団】

【四位：白団】



第60回

リレーコラム

私のお気に入り

コーセル労働組合 平野 泰成

私のお気に入り、ハマっていることは「サウナ」です。

きっかけは5年前に社内の知り合いからの勧めで参加した際に気持ちが良いと感じたことと、当時「サ道」というドラマも見始めたことがきっかけとなります。今では社内でサウナクラブを立ち上げ定期的に仲間とサウナに行くほどハマっています。

その様な中で、特に富山で印象に残ったサウナを2件紹介します。1件目は立山サウナでコーセル工場から4kmほどで行けるのが利点で、小高い丘の上に建てられているため、外気浴スペースは広大な田園風景を独り占め出来るような解放感があります。2件目は年始に開催されたイベントで、雪が積もっている川べりにテントサウナを並べほぼ0℃の川で体を冷やします。通常の水風呂と違い、流れもある低温の水で冷やすことでいつもと違う気持ちよさがありました。サウナについては体質的なこともあります。一度やってみてはいかがでしょうか。



次回のリレーコラムは、タワーパートナーズセミコンダクター労組魚津支部の石脇書記長にお願いします。

電機連合 富山地協ホームページ

<https://www.jeiu.jp/toyama/>

URLを直接入力、または「電機連合富山地協」と検索

電機連合富山地協

検索

編集後記

編集者が交代し、2年が経過しました。引き続き、構成組織の皆さんに少しでも興味を持っていただける記事を提供できるように頑張っていきますので、宜しくお願いします。（大森）

第50回衆議院議員選挙

連合推薦候補者



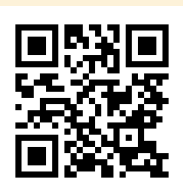
facebook



X(旧Twitter)



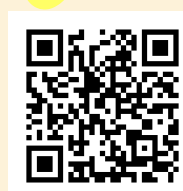
facebook



X(旧Twitter)



facebook



X(旧Twitter)

電機富山地協は三人を応援しています。